

# 報道資料

令和2年7月21日（火）

福祉医療部 医療政策局 地域医療連携課 担当：堀内・小林

電話：0742-27-8653（ダイヤルイン） 内線：3110、3111

## 新型コロナウイルス感染症の院内感染事例の発生について（第9報）

近畿大学奈良病院で新型コロナウイルス感染症の院内感染が判明して以降、県では、7月7日、7月11日に現地を確認し、院内感染対策の指導を行ってきました。

本日（7月21日）現在、検査対象者全ての結果が判明し、新たな感染者の発生は確認されていません。また、感染者が発生した病棟の入院患者と医療従事者は、感染者との最終接触から2週間が経過し健康観察期間が終了します。

この結果、院内の感染制御ができていると判断されることから、近畿大学奈良病院では、明日（7月22日）より、新規紹介患者（外来・入院）の受け入れ、救急外来の受け入れ、待機手術の再開が行われることを報告します。

### 1 近畿大学奈良病院における感染者の概要（看護師3名、入院患者3名 合計6名）

	感染者	関係病棟	報道発表日
1	看護師A	病棟①に勤務	7月5日（感染者94例目 患者77例目）
2	看護師B	病棟①に勤務	7月7日（感染者97例目 無症状18例目）
3	患者A	病棟①に入院	7月7日（感染者98例目 患者80例目）
4	看護師C	病棟②に勤務	7月8日（感染者99例目 患者81例目）
5	患者B	病棟①に入院	7月10日（感染者105例目） （奈良市発表 感染者21例目 無症状病原体保有者 4例目）
6	患者C	病棟①に入院	7月16日（感染者132例目 患者110例目）
7	その他の病院関係者A	病棟以外の部門（薬品庫）に出入り	7月16日（感染者135例目 無症状23例目） 院内の陽性者との接触はないため、院外での感染を推定 ※院内には当該感染者の濃厚接触者はいません。

※最初に感染者が発生した病棟を「病棟①」、次に感染者が発生した病棟を「病棟②」とします。

## 2 検査の状況（7月20日現在）

今回の発表にあたって検査対象を精査し、総検査対象数を確定しました。

総検査対象数		
1, 753	医療従事者等の病院関係者	1, 129
	患者関係	624

内訳 病棟①（看護師Bの同僚（別病棟勤務者）を含む）

区分	検査対象数	結果判明数	
		陽性	陰性
医療従事者等の病院関係者	111	2 (看護師A) (看護師B)	109
患者関係	52	3 (患者A) (患者B) (患者C)	49

内訳 病棟②

区分	検査対象数	結果判明数	
		陽性	陰性
医療従事者等の病院関係者	70	1 (看護師C)	69
患者関係	60	0	60

内訳 その他の病棟等

区分	検査対象数	結果判明数	
		陽性	陰性
医療従事者等の病院関係者	948	1 (その他の病院関係者A)	947
患者関係	512	0	512

### 3 近畿大学奈良病院における対応（7月21日13時時点）

#### ○ 感染者の発生が確認された後、次の対応を実施

- ・ 病棟の消毒を実施（7月4日）
- ・ 当該病棟の新規入院患者の受け入れ中止（7月5日から7月21日まで）
- ・ 新規の紹介患者（外来・入院）の受け入れ中止（7月8日から7月21日まで）
- ・ 救急外来の受け入れ中止（7月8日から7月21日まで）
- ・ 待機手術の延期（7月8日から7月21日まで）
  - 中止又は延期していた、新規の紹介患者（外来・入院）の受け入れ、救急外来の受け入れ、待機手術の実施は、7月22日から再開されます。

#### ○ 病院機能の再開にあたって、次の点を実施

##### 【職員に対する指導】

- ・ 感染しない・させないための行動を職員が公私ともに遵守するよう繰り返し指導

##### 【感染拡大防止の追加対策】

- ・ 職員に発熱があるなど感染リスクのある場合には院内で検査を実施し早期に結果を確定
- ・ 外来診察時のマスク着用に加えて、入院患者に対して診察・医療ケア提供時にマスク着用を依頼
- ・ 引き続き、玄関口での来院者の検温及び入院患者への面会制限を実施
- ・ 取引業者、委託業者等の従業員の健康管理と必要最小限の接触を徹底